

「厚木市こども科学館天体観望会」に参加してきました

天文部 2026/05/03

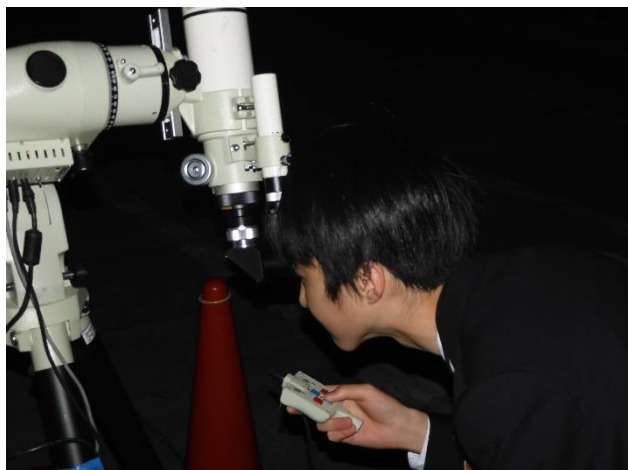
厚木西高校の天文部員 4 名が、去る 4 月 25 日(土)に厚木市こども科学館で実施された天体観望会に参加してきました。

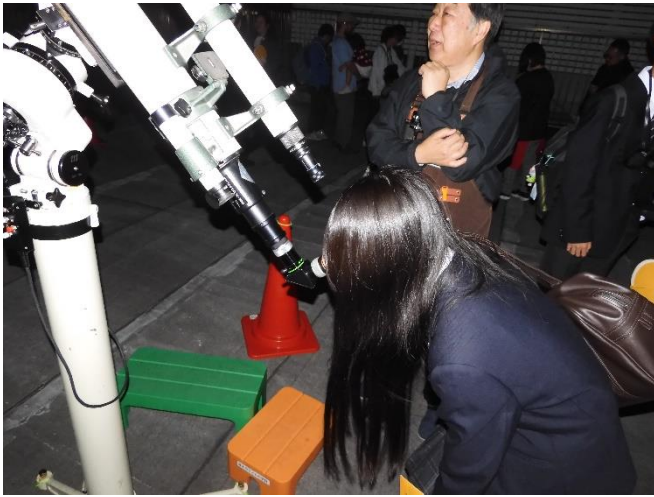
この日は、午前中やや曇り気味でしたが、15時に観望会実施の決定がなされ、18時30分から無事に開催されました。



最初に、コスモシアターでこの日の夕方に見える星々 - 月、金星、木星、北斗七星 etc - の見える方角や、各人に貸し出された双眼鏡と星座早見盤についての説明を受け、19時頃からこの日集まった他の市民の方々と一緒に屋上に上がって観望会が始まりました。

こども科学館で用意してくださった天体望遠鏡は、普段校内で実施している天体観測会で使用しているものよりも高倍率だけでなく、電動式での自動追尾機能が備わっていて、それらを操作する部員も楽しそうでした。





こども科学館職員の方の説明を受けながら観望できるのも、夜空や宇宙への好奇心を満たしてくれました。



望遠鏡以外の機材 - カメラやレーザーポインターetc についても親切に教えていただきました。

この日の成果① - 月



最初に観測した月です。

望遠鏡の接眼レンズ部にスマートフォンのカメラをかざして、良い像を結んだときにシャッターを切るという根気のいる作業でしたが、右の写真ではかなりはっきりと月のクレーターを捉えることに成功しています。



この日の成果② - 木星

木星は縞模様をはっきりと見て取れます。この日は残念ながら、有名な大赤斑が木星の裏側に回ってしまっていたので、見ることはできませんでした。代わりに、衛星を見ることができました。



この日の成果③ - 北斗七星



この日、北の空に北斗七星を見ることができました。北斗七星の柄の部分に位置するミザールとアルコルは、二重星で、望遠鏡で見たらはっきりと分かれていました。残念ながら、望遠鏡を覗いた写真を撮ることはできなかったのですが、肉眼で見る北斗七星もきれいでした。

この日の参加者 - 部長の金子拓未君（3年生）と小島幸紀君（2年生），小原遥さん，鈴木蓮人君（1年生）と引率顧問で，観望会終了後にこども科学館入口前で記念撮影をしました。



以上